



Photo : ©Shigeo Ogawa

2022年10月2日(日) 13時30分～15時30分(開場13時)

建築家

東京大学教授／構造設計

三分一博志×稲山正弘

直島講演会

「地球に知的に『住』まう」

会場…直島ホール(香川県香川郡直島町696-1)

料金…無料

定員…150名

予約…申込先着順(詳しくは裏面へ)

10月1日(土) 10時～17時

ひらまばしらぬき

平間柱貫工法

一坪セルフビルド公開制作

「平間柱貫工法」を用いた一坪大の立体構造物を展覧会敷地内にて公開制作します。  
料金…無料 予約…不要(自由鑑賞。時間内においてもお越しください)

# 三分一博志×稲山正弘 直島講演会 「地球に知的に『住』まう」

2022年10月2日(日) 13:30~15:30(開場13:00)

気候変動など様々な問題を抱えながら、限られた資源やエネルギーを有効に生かし、いかに「地球に知的に『住』まう」ことができるのか。建築家・三分一博志による一つの答えが、日本建築の伝統工法「貫」を応用し、風・水・太陽などの「動く素材」と建築を融合させた「**平間柱貫工法**」であり、その工法を用いた本建築です。この工法は「The Naoshima Plan」理念を未来へ継承するための手段でもあります。

本講演会では、三分一による自身のこれまでの活動についての解説と、「平間柱貫工法」を共に構想した東京大学教授の稲山正弘との対談型の講演を行います。今回編み出された工法と建築から導き出されるものは何か。また、その社会的意義がいかにあると考えているのかなどを語ることで、今回の「住」という答えについて深めていきます。



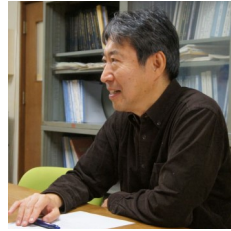
申込はこちらから

会場：直島ホール(香川県香川郡直島町696-1)  
料金：無料  
定員：150名  
予約：申込先着順  
※定員に達しない場合は当日の受付を行います。  
申込URL: <https://bit.ly/3CpVuEN>



三分一博志 Hiroshi SAMBUICHI

故郷である瀬戸内を中心に建築が地球の一部となることをテーマに建築に取り組む。「犬島精錬所美術館」で日本建築大賞・日本建築学会賞作品賞を受賞。「直島ホール」で日本建築学会賞作品賞・村野藤吾賞を受賞。その他主な作品に「宮島弥山展望台」、「おりづるタワー」、システアナ美術館「The Water展」(デンマーク)など。



稲山正弘 Masahiro INAYAMA

東京大学大学院農学生命科学研究科教授。1958年愛知県生まれ。東京大学工学部建築学科卒業。ミサワホームを経て、東京大学大学院博士課程修了、博士(工学)。1990年稲山建築設計事務所(現・ホルツストラ)設立。木質構造研究会会長、中大規模木造プレカット技術協会代表理事。



## 平間柱貫工法 一坪セルフビルド公開制作

2022年10月1日(土) 10:00~17:00

伝統的な工法である「貫」には耐震上克服しなければならない大きな弱点がありました。そこで三分一は稲山に協力を要請。貫穴に奥行きがある「平間柱」に「貫」を何本も通し、小さな力の集積で高い強度を実現。また、瀬戸内の塩害に対応するために、構造に釘やビスなどの金属を一切用いないなど、「平間柱貫工法」は木組みの新たな工法です。

今回、東京大学稲山研究室の学生が中心となり、「平間柱貫工法」を用いた一坪大の立体構造物を展覧会敷地内にて公開制作します。人の手で「貫」が建てられていく姿をぜひご覧ください。※完成後は秋会期の展示物として公開します。

会場：The Naoshima Plan「住」展覧会敷地内  
料金：無料  
予約：不要(自由鑑賞。時間内にいつでもお越しください)



東京大学大学院木質材料科学研究室の学生による「平間柱貫工法」でつくられた壁面る大型構造体の制作風景(2021年10月)



### 関連情報

主催：東京大学木質材料科学研究室+木質構造研究会  
三分一博志 特別記念講演会  
「地球のディテール」

建築を地球の一部、すなわち「地球のディテール」として考える建築家 三分一博志による講演。初期の作品から、木材の特性を活かした最新作「The Naoshima Plan「住」」まで建築思想について語る。

日時：2022年9月12日(月) 13:30~15:30(開場13:00)  
会場：東京大学伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール  
(東京都文京区本郷 7-3-1 東大赤門脇)  
料金：無料  
予約：詳細は右のQRコードまで



### 展覧会情報



The Naoshima Plan「住」  
場所：直島・宮ノ浦地区  
開催期間：瀬戸内国際芸術祭2022  
秋会期：9月29日(木)~11月6日(日)  
開館時間：10:00~17:00  
休館日：月曜日 ※祝日の場合開館、翌日休館  
鑑賞料金：無料

建築家・三分一博志による「The Naoshima Plan」は、島全体の風・水・太陽といった「動く素材」を浮かせ、その美しさや大切さを再認識してもらい、次世代へ継承することを目的とした構想。本建築はその一環としての島に移住する人たちが住まう長屋の計画です。本展では、建設中の建築そのものを春・秋ごとの進行状況で公開。日本古来の伝統工法の応用により、耐震性・耐久性と「動く素材」の享受を両立した住建築を通して、鑑賞者に「地球に知的に『住』まう」こととは何かを問いかけます。